



中島ロータリークラブ



今年度のテーマ

【10月のテーマ】

職業奉仕月間、米山月間、
10月24日世界ポリオデー

◆2610地区のテーマ(温故知新)

Review the Old and Acquire the New

◆RIのテーマ(ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を)

Engage Rotary Change Lives



ロータリー旗

Monthly Report 10月号



ENDPOLIONOW

<http://www.nakajima-rotaryclub.jp/>

発行：中島ロータリークラブ 〒929-2222 石川県七尾市中島町中島甲部 195-1 TEL：090-2098-4505 E-mail:info@nakajima-rotaryclub.jp

第2042回 例会 <味覚例会>

日時：平成26年10月2日(木) 18:30～

場所：五十番

ニコニコBOX：鴻野君

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
「奉仕の理想」
3. 会長挨拶
4. 出席報告 100%
5. 幹事報告
6. 委員会報告
7. 閉会点鐘



親睦担当:釜井文雄君からの挨拶



行事が重なり、参加者は少人数でしたが「五十番」の心配りの演出で、味覚例会にふさわしい雰囲気の中、旬の食材で満足、満足でした。

△味覚例会▽

第2043回 例会 <米山奨学生卓話>

日時：平成26年10月9日(木) 12:30～13:30

場所：中島市民センター 3階 会議室

1. 開会点鐘
2. 君が代
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. 四つのテスト
5. ゲスト紹介
米山奨学生 董 又碩(ドン・ウソク)様<韓国>
北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科 博士課程4年生
カウンセラー 清水勝彦(しみず かつひこ)様<石材加工>(能美RC)

6. 10月の誕生お祝い 18日 播摩 正義君
7. 10月の結婚記念のお祝い
永谷 誠行・末美ご夫妻 播摩 正義・広子ご夫婦
勢登 和秀・多位子ご夫妻 鴻野 俊雄・節子ご夫婦
8. 会長あいさつ
9. (乾杯・食事)
10. 出席報告 72.72%
11. 幹事報告
12. 委員会報告
13. 米山奨学生卓話「日本に留学して」 董 又碩(ドン・ウソク)様
14. 閉会点鐘

結婚お祝い



永谷誠行君



米山奨学生卓話

「日本に留学して」
董 又碩 様

ニコニコBOX：
清水様
(米山カウンセラー・
能美RC)・
鴻野君・勢登君・
永谷君

清水勝彦様



董又碩様

第2044回 例会 <地区大会報告会>

日時：平成26年10月16日(木) 12:30～13:30

場所：中島市民センター 3階 会議室

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. 会長挨拶
4. (食事)
5. 出席報告 81.81%
6. 幹事報告
7. 委員会報告
8. 七尾美術作家協会への支援金贈呈
9. 地区大会報告会 鴻野会長他
10. 閉会点鐘



地区大会報告会
(詳細は裏面連絡事項参照)



七尾美術作家協会への支援金贈呈

ニコニコBOX：永谷君、室木君

第2045回 例会 <輪読会>

日時：平成26年10月23日(木) 12:30~13:30
 場所：中島市民センター 3階 会議室

ニコニコBOX：
坂口君、永谷君

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
「それでこそロータリー」
3. 会長挨拶
4. (食事)
5. 出席報告 81.81%
6. 幹事報告
7. 委員会報告
8. 『ロータリーの友』輪読会
担当：永谷誠行君
9. 閉会点鐘



「ロータリーの友」輪読会
永谷誠行君

連絡事項



講演する
前RCI会長
田中作次氏



高岡
地区大会
プログラム

地区大会参加者中島RCの発展を祈念して参拝

第2610地区2014~2015地区大会が2014年10月4日~5日の日程で高岡市民会館で開催されました。当クラブから7名が会議に参加しました。

大会テーマは「ふるさとを育み 世界の平和へ」

決議事項は

- 前年地区財務決算の承認
 - 次期地区大会開催地並びにホストクラブについて、石川県白山市において白山ロータリークラブをホストとして開催
 - 第5回日台ロータリー親善会議の推進については、2016年6月、当第2610地区に開催されます。この会議の推進に寄与する。
- 以上3項目を決議しました。

特別表彰在籍30年に達せられたロータリアンとして、中島ロータリークラブより永谷誠行君が表彰されました。

財団協力者として勢登和秀君、米山記念奨学会功労者として永谷誠行君が報告されました。

鴻野俊雄会長の
民話シリーズ

その4

小山のきつね

むかし、むかし、小牧の小山に、きつねの宿があり、左古サ端にはたぬきの在所がありました。小山の丘と左古サ端の間ぐらいに、格子端があり、そこは真言寺院がありました。寺の庭はきつねとたぬきのちようどよい遊び場であった。



左古サ端の、たぬき坊さんのお経にあわせて腹つみをうつのが得意であったし、きつねは若い女郎衆に化けて助平な和尚をだまして散歩に連れ出しては喜んでいました。しかし、たいいその散歩の際に、仏壇のおそなえものは、みんなたぬきにとられてしまふのであった。

きつねはもともと、女房に化けたり、子どもに化けたり、人間やけものに化けるのを得意としていたし、たぬきは、茶釜に化けたり、小判に化けたり、主として物に化けることが上手であった。

ときどき、きつねとたぬきが化かしあいをするのであるが、いつもきつねが負けていた。それは、きつねは人を化かすことは、なかなか上手であるが、自分を化かすことができず、いつも尻尾を出しては、失敗していた。たぬきは、きつねほど上手ではないが、自分を化かすことが出来るので、いつもきつねに勝っていた。

ある日のこと、たぬきが川辺へ出て尻尾をエサのように見せかけて魚を獲ってためていました。それを見ていたきつねが大きな犬に化けて近づいてきた。驚いたたぬきは穴に逃げ込んだ。その隙にきつねは魚を盗んで小山へ走っていったそう。

気が付いたたぬきは急いで小山へ追いかけたが、素早いきつねは隠れてしもうて、留守の女ぎつねが知らん顔して穴の口で眠ったふりをしていた。

左古サ端のたぬきはしよぼしよぼ在所へ戻って、親方である長老むじなに訴えました。仲間の一番古だぬきである長老むじなは、「計を案じて月夜の晩を待つこと」にした。

お寺の庭がいつになくにぎやかに聞こえるので、小山のきつねどもも、いつもの通り女郎衆に化けて、赤い灯りを持って出かけました。寺へいく途中に小さなつづらが落ちていた。きつねたちが開けてみると、中には櫛・かんざし・お白粉などたくさんやっていた。きつねたちは、「これさいわい」と大喜びで、さうそくそのお白粉やかんざしなどで飾り立ててお寺の広庭に向かいました。広庭では、たぬきの仲間たちが腹つみを打って遊んでいた。きつねたちは、いつもの方法で和尚や小僧たちをだまそうと、誘いをかけた。ところが、今日はとうとうたことか、和尚も小僧もびつくりぎょうした。寺の中へ逃げ込んでしまいました。きつねたちも、あわてふたぬき、おたが顔を見ると二度びつくり。月明かりに照らされたきつねの顔は泥だらけ、かんざしのつもりで頭にさしたの、なんと枯れ木や、ささの葉であった。きつねたちは、おたがいの顔を見て腰をぬかして、へなへなとすわりこんでしまいました。寺のかけで見ていた左古サ端のたぬきは、腹づつみを打って、おもしろそうに唄ったとさ。

小山のきつねさあコンコンと鳴いた
だれあ コンと鳴いた
嫁さんに化けても 後家さんに化けても
和尚もコン 小僧もコン

この唄は、この地方の子守唄として、つい最近まで、うたわれていたということです。
いろり火より引用

友好クラブ：敦賀西ロータリークラブ (2650地区)
 交流クラブ：富来ロータリークラブ (2610地区)

創立 昭和48年5月6日
 例会日/毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場/中島市民センター3階

四つのテスト

THE FOUR WAY TEST

言動はこれに照らして

— of the things we think, say or do —

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

【ニコニコBOX】 10月の投函額 20,000円
 計 118,000円

今月のMake upメンバー
 1回 室木君、 2回 向君